



山ぼうし

— 友愛・協調・責任 —

山ぼうしは「立志の樹」といわれ正門脇の「山ぼうし小庭園」には『花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし』の碑(初代PTA会長の盛合聰氏揮毫)がある。

宮古工業高等学校校報 第14号 2017.3.22

成長の証

校長 及川晃貴

3月1日(水)に卒業式を挙行し、晴れ渡る青空の下、3学科79名の生徒が本校を卒業しました。



答辞：黒田達也君

卒業証書授与では、卒業生一人一人と目を合わせながら証書を手渡しました。担任の呼名に響く返事、受領の際の律儀な所作と決然たる表情に大きな成長を感じ、今後の活躍を確信させる立派な卒業式でした。



式辞 (抜粋)

宮古工業生の強みを二点挙げます。

一つ目は、工業教育で培った技術と、その過程で養った課題解決能力です。自分を鍛え、高めていくプロセスを会得していることは大きな強みであり、今後の精進によって、卓越した技術者になるなど、社会の有為な人間として成長していく素地になるとともに、心豊かな生活の実現に役立つ力ともなるでしょう。

二つ目の強みは、「震災からの学び」です。6年前の東日本大震災津波は、まさに皆さんが6年間の小学校生活を締めくくろうとした時に発生しました。混乱の中で小学校の卒業式を迎え、中学校の入学式も例年より遅れて執り行われました。光の見えない不安の中で、大きな悲しみを「未来への可能性」に変えていこうと、皆さんは中学から高校と「いわての復興教育」で、命の大切さや人との絆、地域のつながり、防災について学びを深めました。そのような中で再び発生した自然災害＝昨年8月の台風による大雨災害の後には、自発的に災害ボランティアに取り組む皆さんの姿がありました。本校生徒会が掲げる「震災を風化させない」という活動方針を体現する皆さんの姿に涙が溢れる思いでした。(中略)

いよいよ皆さんの新生活が始まります。是非、次の五つのことに心がけてください。①学び続けること、そのためには、②新しい場所を訪ね、③新しい人に会い、④新しいことを始めて、⑤感動を多くすることです。これが、我が身の活性化の秘訣です。(校長)

○東京マラソンに出場

2月26日(日)の東京マラソン10kmの部に、陸上競技部の伊東大泰くん(M2)、竹花舟太くん(M2)、館下みのりさん(M1)が出場しました。これは、東京都などが「震災を乗り越え、夢と希望を持ってもらおう」と被災三県の高校生ランナーを招待して実施されたものです。



○第42回同窓会入会式

2月28日(火)に同窓会入会式が行われました。式では校長祝辞、規約確認の後、新会員に記念品のネクタイピンが贈られました。第42回生79名が加わり、同窓会員総数は5,450名となりました。

◆42回生理理事

機械科
神林和希さん
電気電子科
山本龍雅さん
建築設備科
畑中慎之輔さん



☆4月の主な行事☆

- 4. 1(土)～5(水) 学年末・学年始休業
- 6(木) 始業式・新任式・入学式準備
- 7(金) 入学式・PTA入会式
- 10(月) 新入生オリエンテーション・対面式・部紹介・各科歓迎会
- 11(火) 身体測定・結核検診(1年)
- 12(水) 基礎力確認調査(1・2年)・意識調査(1・2年)
- 12(水)～14(金) 応援歌練習
- 14(金) 心臓検診①(1年)
- 17(月) 貧血検査・血圧検査・生活習慣病予防検診
- 18(火) 部集会・歯科検診①
- 19(水) 尿検査(一次)・歯科検診②・各種委員会①
- 20(木) 交通安全講習会・各種委員会②
- 24(月) 第1回PTA理事会
- 26(水) 耳鼻科検診
- 27(木) 情報モラル講習会

○ラグビー部が県合同チーム選抜に

3月19日(日)～20日(月)、宮城県サッカー場で第2回東北高等学校合同チームラグビーフットボール大会が開催されました。本校ラグビー部から7名が岩手県合同チームの選手に選抜され、主将は星浩斗くん(M2)が務めました。



○津波避難路が復旧

ラグビーグラウンド脇の津波避難路は、昨年8月の大雨後に流出し仮復旧の状態でしたが、宮古市危機管理課及び建設課の尽力で整地、復旧が完了しました。



○各種表彰(1・2年)

<2学年>

3月22日(水)に表彰

ジュニアマイスター シルバー

E2 猪又祥生

<1・2学年>

皆勤賞(1年間皆勤した者) 1年:21名/2年:24名
45名

精勤賞(1年間精勤した者) 1年:8名/2年:11名
19名

☆ご支援に感謝申し上げます☆

本年度、本校に対して、多くの学校・企業・団体等から復興支援金を頂戴しました。あらためて深く感謝申し上げます。本校生徒の教育活動及び防災・復興の諸活動に活用させていただきます。

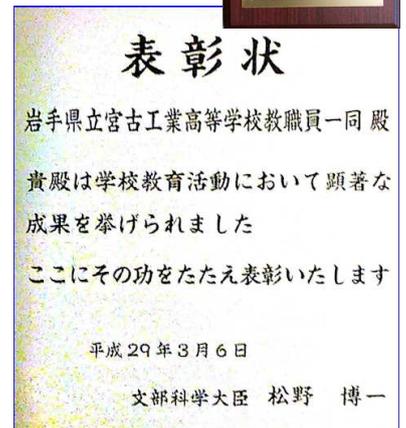
- ・東京都立中野工業高等学校 P T A 様
- ・兵庫県・神戸市立神港橘高等学校 様
- ・岩手県立盛岡北高等学校 様
- ・岩手県高等学校長協会 様
- ・東京エレクトロン株式会社 様
- 東京エレクトロン東北株式会社 様
- 東京エレクトロン宮城株式会社 様
- ・公益財団法人日本教育公務員弘済会 様
- ・岩手県学校生活協同組合 様

(記載は期日順)

☆優秀教職員表彰☆

本年度の文部科学大臣優秀教職員表彰にあたり、本校が優秀教職員組織に選ばれました。これは、

- ①津波模型による住民や小中学校対象の実演会
- ②ものづくり技術を活用した地域貢献(かまどベンチ、再生車いす等の提供)
- ③生徒会の「震災を風化させない」ための学校間交流を通じた防災思想の普及活動を学校として推進してきたことによるものです。



☆転出職員☆

このたびの定期人事異動により8名の教員が転出します。たいへんお世話になりました。

■転出職員:氏名(教科等・異動先)

- 及川 晃貴 (校長・盛岡市立高校)
- 佐藤 亮子 先生 (英語科・盛岡工業高校)
- 外館 弘喜 先生 (建築設備科・久慈工業高校)
- 伊東 真紀 先生 (英語科・久慈高校)
- 佐々木和広 先生 (機械科・盛岡工業高校)
- 菊地 雅子 先生 (保健体育科・盛岡北高校)
- 石原 慧子 先生 (家庭科・盛岡聴覚支援学校)
- 中家 義章 先生 (建築設備科・千厩高校)

編集後記

本校東側の道路工事が進み、現在は通常の通学路が通行可能です。一方、これまでの迂回路を通行止めにして工事が行われていますのでご注意ください。

さて、本校生徒は、これからの地域の復興を支え、日本の発展を担う使命を負っています。そのような状況下で何事も前向きに取り組み、一所懸命に知識・技能を磨く生徒たちとの出会いは私の大きな財産です。皆さんの今後、益々の活躍を期待しております。(及川)